

体内金属についての一覧

心臓ペースメーカーの埋め込み	検査不可 (MRI対応ペースメーカーの場合も当院では不可)
埋め込み式の除細動器	
人口内耳の埋め込み	
泌尿器留置バルーンカテーテルのプラグ	磁石式を外し、プラスチック式に取り換えてから検査します(外来にて)。
磁性体の義眼	取り外し可能ならばOK、ただし磁石性は検査不可。
水頭症シャントチューブ	シャントバルブの設定圧が変化する場合がありますため、検査は行えません。
心臓に人工弁の埋め込み	金属製の人工弁(1970年以前)は検査不可。 最近の人工弁は生体弁、機械弁ともに適合する素材のため検査可能ですが、念のため、手術した病院にご確認をお願いします。
頭部や脳の手術での金属の埋め込み	20～30年前のクリップは検査不可。 MRI可能かどうかを手術した病院に問い合わせてください。
脳動脈瘤に対するクリップの埋め込み	20～30年前のクリップは検査不可。 MRI可能かどうかを手術した病院に問い合わせてください。
止血のためのクリップの有無(消化管クリップ)	1か月以内に留置した場合は検査不可。
脳や首の血管にステントの有無	ステント挿入から1か月たっていれば検査可能です。 数10年前のステントは手術した病院に問い合わせてください。
心臓の血管にステントの有無	ステント挿入から1か月たっていれば検査可能です。 数10年前のステントは手術した病院に問い合わせてください。
歯科インプラント (マグネット式やチタン製以外の金属のもの)	歯科に問い合わせいただき、了承を得られた場合は検査可能です。
歯列矯正での常時取り付け金属	外せるものであれば外してください。ただし、外せないものであったり、磁石がついているものはMRI検査可能かどうかを歯科医に問い合わせいただく必要があります。
人口関節や人工骨頭の体内金属	チタン製であれば大丈夫です。 材質不明の場合は、手術した病院に問い合わせてください。
骨折手術等での体内金属	チタン製であれば大丈夫です。 材質不明の場合は、手術した病院に問い合わせてください。
補聴器	検査の前に外していただきます。
入れ墨、タトゥー、アートメイク	熱くなったり、やけどする可能性があります。ご了承いただいたうえで、検査中に緊急用のブザーをもっていただく対応は可能です。
コンタクトレンズ(ハード・カラー)	ハードコンタクトレンズ、カラーコンタクトレンズは不可なので検査前に外してください。 ソフトコンタクトレンズは○。
閉所恐怖症・20分静止してられない	緊急用のブザーを持っていただきます。検査の合間で声掛けが必要でしたらおっしゃってください。
【女性の方】妊娠の可能性	胎児への安全性が確立されていないため、当院ではMRI検査は不可。
ヒートテックの下着	発熱し、やけどする可能性を否定できないため、検査時の着用はお勧めしていません。
マグネットネイル	ジェル内の鉄粉により、やけどをしたり火花が発生するおそれあり。MRI装置故障のおそれあるため、装着したままでは検査はできません。
増毛用パウダー	鉄粉を含む場合がありますため不可。

※その他の金属がある場合は、手術や治療されたご施設にあらかじめご確認ください。

当日、スムーズに検査を行えるよう、事前にご確認くださいようお願い申し上げます